

表1 一般会計および特別会計決算額

(単位:円、%)

| 会計名 | 予算現額 | 収入率 | |
|--------------------|----------------|----------------|-------|
| | | 収入済額 | 執行率 |
| 一般 | 31,378,929,234 | 31,476,206,484 | 100.3 |
| | | 29,776,637,958 | 94.9 |
| 国民健康保険 | 12,033,566,000 | 12,165,341,848 | 101.1 |
| | | 11,647,983,527 | 96.8 |
| 公共下水道事業 | 3,856,731,252 | 3,752,680,489 | 97.3 |
| | | 3,547,102,894 | 92.0 |
| 稲荷伊草第二土地区画整理事業 | 271,013,000 | 285,607,068 | 105.4 |
| | | 204,869,439 | 75.6 |
| 鶴ヶ曾根・二丁目土地区画整理事業 | 157,375,000 | 155,370,486 | 98.7 |
| | | 68,026,116 | 43.2 |
| 大瀬古新田土地区画整理事業 | 427,003,600 | 457,593,401 | 107.2 |
| | | 341,805,262 | 80.0 |
| 西袋上馬場土地区画整理事業 | 811,101,119 | 772,050,423 | 95.2 |
| | | 636,183,850 | 78.4 |
| 八潮南部東一体型特定土地区画整理事業 | 1,725,405,406 | 1,576,919,890 | 91.4 |
| | | 1,299,686,606 | 75.3 |
| 介護保険 | 4,416,214,000 | 4,290,025,188 | 97.1 |
| | | 4,151,520,988 | 94.0 |
| 後期高齢者医療 | 748,102,000 | 742,395,263 | 99.2 |
| | | 717,908,078 | 96.0 |

一般会計および特別会計の決算

平成27年度は、「第4次八潮市総合計画基本構想」の最終年度となり、限られた財源を有効活用するため、「選択と集中」の視点で、実施計画に基づき事業を厳選しました。また、市民生活の「安全・安心」の重点化を図った事業予算について計画的、効率的に執行しました。平成27年度一般会計および特別会計の決算は、表1のとおりです。

一般会計の歳入は、31億7,620万6,484円で、前年度と比較して0.242パーセントの増額となりました。また、一般会計の歳出は、29億7,663万7,958円で、前年度と比較して0.02パーセントの増額となりました。

平成27年度 会計別決算

表2 上水道事業会計決算額

(単位:円、%)

| 区分 | 予算額 | 決算額 | 執行率 |
|-------|---------------|---------------|-------|
| 収益的収入 | 2,085,824,000 | 2,119,317,415 | 101.6 |
| 収益的支出 | 1,840,748,000 | 1,723,670,038 | 93.6 |
| 資本的収入 | 533,040,000 | 578,393,513 | 108.5 |
| 資本的支出 | 1,588,557,000 | 1,339,159,538 | 84.3 |

平成27年度上水道事業会計の決算は、表2のとおりです。収益的収入のほとんどが水道料金収入です。また、収益的支出の主なものは、県水受水費が約31パーセントを占め、その他、水道料金徴収事務等業務委託料、浄・配水場施設管理業務委託料、企業債利息などです。

上水道事業の決算



大曾根小学校耐震補強・大規模改修工事

問 会計課 ☎ 201

健全化判断比率

| 比率名 | 説明 | 八潮市 | 国の基準 | |
|----------|-----------------------------------|----------|-----------|----------|
| | | 平成27年度数値 | 早期健全化基準※1 | 財政再生基準※2 |
| 実質赤字比率 | 一般会計などの赤字の大きさを表します | 赤字なし | 12.69% | 20.00% |
| 連結実質赤字比率 | 市全体の赤字の大きさを表します | 赤字なし | 17.69% | 30.00% |
| 実質公債費比率 | 借入金など、その年の返済額の大きさを表します | 9.6% | 25.0% | 35.0% |
| 将来負担比率 | 借入金の残高など、今後支払わなければならない負債の大きさを表します | 90.5% | 350.0% | |

資金不足比率

| 会計名 | 八潮市 | 国の基準 |
|------------------|----------|-----------|
| | 平成27年度 | 経営健全化基準※3 |
| 上水道事業 | 資金不足なし※4 | 20.0% |
| 公共下水道事業 | | |
| 稲荷伊草第二土地区画整理事業 | | |
| 鶴ヶ曾根・二丁目土地区画整理事業 | | |
| 大瀬古新田土地区画整理事業 | | |
| 西袋上馬場土地区画整理事業 | | |
| 南部東一体型特定土地区画整理事業 | | |

※1 健全化判断比率のいずれかの比率が、基準以上の場合、財政健全化計画の策定が義務付けられ、自主的な改善努力による財政健全化が求められます。
 ※2 健全化判断比率のうち、将来負担比率を除いたいずれかの比率が基準以上の場合、財政再生計画の策定が義務付けられ、国などの関与による確実な再生が求められます。
 ※3 資金不足比率が、経営健全化基準以上の公営企業には、経営健全化計画の策定が義務付けられます。
 ※4 各会計の事業規模に対する資金の不足額を表す指標で、全会計が国の基準を下回っています。
 *健全化判断比率と資金不足比率の詳細は、市ホームページでご覧いただけます。

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」による、八潮市の健全化判断比率等の算定結果をお知らせします。八潮市の比率はいずれも、法令で定められている早期健全化基準(財政再生基準)、経営健全化基準を下回っており、健全な財政を維持しています。

問 財政課 ☎ 306

平成27年度決算に基づく健全化判断比率等